

社会教育

1 基本方針

町民ひとりひとりが自発的な学習を通じて生きがいのある生活を送るとともに、地域社会への誇りを持ちながら、積極的に参加することができる住民主体の生涯学習のまちづくりを目指します。

2 現状と課題

近年の社会環境の変化に伴い、町民が生涯を通じて自己を高め、生きがいある生活を送りたいという意識が高まっています。また、町民の学習ニーズは高度化し、学習課題も多様化していることから、生涯学習の充実が求められています。さらに、文化芸術は、まちの個性や特色を生み出す力を持つことから、地域で誇れる文化・芸術風土の熟成に努めていく必要があります。このようなことから、多様に進められている生涯学習・文化芸術活動を新しい時代に即した内容に再構築し、各分野を横断する総合的な生涯学習・文化芸術活動の確立を図る必要があります。

3 社会教育委員

社会教育法第15条に基づく教育委員会の諮問機関で、社会教育の全般にわたり、調査、研究、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会からの諮問に対し町民の立場から教育委員会に答申を行います。社会教育委員は8名で、任期は2年です。

〈日の出町社会教育委員の会議委員名簿〉

平成29年6月12日現在

役 職	氏 名	備 考
議 長	須 藤 芳 正	
副議長	山 崎 順 一	
委 員	羽 生 英 昭	
委 員	富 士 光 男	
委 員	對 馬 伸一郎	
委 員	濱 中 由利子	
委 員	田 中 太 子	
委 員	南 正 紀	公立小・中学校校長連絡会

4 生涯学習推進体制の充実

「出会い・ふれあい・学びあい」をテーマに生涯学習を推進しています。生涯学習を総合的に推進するため、生涯学習推進組織の充実や指針の策定等、生涯学習体制の整備を図り、各種団体、サークル等との連携を強化するとともに、活動の強化を支援していきます。

(1) ひので町民大学

心豊かに、楽しく、生きがいのある人生を築くために、生涯学習事業「ひので町民大学」を開催し、教室への受講者を募ります。事業の広報啓発活動の一層の充実を諮るため、町の広報紙やホームページを活用し、生涯学習情報の提供に努めます。また、地域住民の学習ニーズをアンケート等で把握し、魅力ある教室の創設や充実を図るとともに、学習活動の発表の場の拡充等、多様な学習機会の提供に努めます。

〈総合講座〉

年間を前期・後期に分けて、幅広い分野をテーマにした講座を開催します。各期4回から5回の講座を受講した後にゆかりのある地などをテーマに沿った内容でバス見学会を行い学習します。

平成28年度実績

① 前期講座 6月～7月 受講者82名 延べ人数335人

- ・かしこい電気の選び方 ～電力自由化により電気は選べる時代に～
- ・新聞・テレビの表と裏 ～著名な事件の真実～
- ・最近の消費者問題 ～マイナンバーなど新制度の被害と対応～
- ・真田丸・真田信繁の実像に迫る
- ・長野県上田市・大河ドラマ館の見学と真田の郷めぐり（現地バス見学会）

② 後期講座 11月～12月 受講者78人 延べ人数283人

- ・口腔ケアについて ～歯周病、口腔がんを含めて～
- ・打楽器から始まる音楽の世界 ～音楽は世界共通語～
- ・古都鎌倉の魅力と鎌倉幕府・源氏の歴史
- ・生きがいについて ～山に魅せられて～
- ・神奈川県鎌倉市・源義経が腰越状を書いた満福寺見学と源氏ゆかりの地めぐり（現地バス見学会）

〈ひので映画大使〉

さまざまな世代の方たちが「大使」として、さまざまな映画を鑑賞し、その作品について座談会形式で感想等を述べ合います。

鑑賞した映画について、新たな発見や、自身の見聞を広め、世代間の交流を深め「映画との対話」、「映画鑑賞した方との対話」を通して自己を磨く生涯学習を開催します。

平成28年度実績

場所 イオンシネマ日の出

開催回数 8回

延べ参加人数 71人

〈生涯学習講座〉

「出会い、ふれあい、学びあい」をモットーに社会情勢や趣味など幅広い分野の中からテーマを決め、講座の参加者を募ります。

町民や在勤の方などを対象に講演会や教室を企画し開催します。基調講演会では著名人の講師を招き、さまざまなテーマで講演会を開催します。

平成28年度実績

① 基調講演会 9月に開催 受講者97人

講師：大場久美子（女優・心理カウンセラー・音楽健康指導士・
フットリーディング アドバンス セラピスト）

テーマ：「地域社会に役立つコミュニケーション
～まず、自分が元気になろう～」

② 初級英会話教室 8月～12月に開催 全10回

受講者25人 延べ人数207人

③ 健康づくり講座 10月に開催

受講者 62人

テーマ 歌って踊って楽しい健康づくり
（～無理せずいつまでもいきいき元気～）

④ せっけんづくり教室 12月～2月に開催 全3回

受講者 8人 延べ人数23人

⑤ 料理教室 1月～2月に開催 全2回

受講者 11名 内容 学校給食の人気メニュー

⑥ 人物シリーズ講座 2月～3月に開催 全3回

受講者 延べ人数 128名

内容 ①織田信長 ②豊臣秀吉 ③徳川家康

⑦ 映画講座 3月に開催 イオンシネマ日の出で開催

受講者 23人 内容 映画「パッセンジャーの鑑賞」

5 文化芸術活動の充実

地域に根ざした個性豊かな文化の創造を目指し、広報活動の充実に努め、町民の文化芸術意識の高揚を図ります。

また、次世代を担う子どもたちの感性を磨くためにも、レベルの高い芸術鑑賞の機会の拡充や魅力的な自主文化事業の創出に努めます。

(1) やまびこホールを拠点とした文化活動の充実

平成27年1月にオープンしたやまびこホールを文化・芸術などの生涯学習の拠点とし利用促進に努めます。

(2) 社会教育関係団体

日の出町社会教育関係団体登録要綱及び日の出町社会教育関係団体補助金交付要綱に基づき町内にある社会教育関係団体等の育成を図るため、団体への補助金の交付を行います。

〈登録団体数・補助金額交付〉

平成28年度実績

・登録団体数 36団体

内訳：スポーツ系6団体、文科系30団体

・補助金交付額 597,115円

内訳：スポーツ系104,040円 文科系493,075円

・受給団体数 22団体

内訳：スポーツ系4団体 文科系18団体

また、11月に開催される町民文化祭は、年に一度の町民の文化・芸術活動の披露の場となっています。平成12年度には、これまでの町主催から実行委員会形式に移行し「日の出町民文化祭実行委員会」が文化祭を企画し開催しています。

文化祭は、展示と芸能の2つに分けて開催され、町民の文化・芸術活動等を広く発表できる貴重な場であることから、今後も開催を支援していきます。

6 社会教育施設

(1) やまびこホール

やまびこホールは、町の伝統文化や、芸術の香り高い様々な文化活動の発信の場として利用されています。館内には270席の集客を見込めるホールをはじめ、舞台、放送設備、5つの会議室や和室があり、多摩産材を豊富に使用し、太陽光発電設備など自然エネルギー有効利用した施設です。今後も、文化・芸術活動の場として利用者の拡充を図り、さまざまな社会教育事業のため利用の普及に努めます。町の地域防災計画では、町内において大規模な地震災害、風水害、その他の災害が発生した場合の「指定避難場所」となっています。

〈施設の概要〉

- ・名 称 日の出町やまびこホール
- ・所 在 日の出町大字大久野 1 1 6 5 - 2
- ・ホール (192.0 m²) 客席 270 席、舞台・間口 8.6m、奥行 5m、高さ 3.4m
- ・第 1 会議室 (28.32 m²)・第 2 会議室 (28.32 m²)・第 3 会議室 (38.50 m²)
- ・第 5 会議室 (33.0 m²)・和室 (30.0 m²)
- ・太陽光発電設置・多摩産材使用
- ・一般供用開始 平成 2 7 年 1 月 3 1 日 (土)

〈維持・管理〉

施設を末永く使用するため、設備の維持・管理に努めます。また、町民が安全で安心して使用するために、利用者のニーズや実態を把握し、受益者負担を含め総合的な管理を行います。

◎維持・管理業務

- ・管理員 1 名体制
- ・ピアノ調律・自家用電気工作物保安管理委託料・高圧受変電設備清掃点検
- ・建築設備定期検査・特定建築物定期検査・エレベーター保守点検
- ・消防設備保守点検・床定期清掃・空調点検・植栽管理
- ・施設機械警備・防火対象物定期点検・舞台機構保守点検
- ・自動ドア点検・清掃・管理・A E D・自立ソーラースタンド設置

◎運営業務（入館・使用）

・日の出町やまびこホールの設置及び管理に関する条例第 1 0 条に基づく使用料の納入のほか、同条例及び施行規則に基づき総合的に管理・運営を行います。

（2）学習等供用施設

地域住民が学習、保育、休養及び集会等に利用し、文化の向上社会福祉の増進に努めるため、日の出町学習等供用施設の設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき管理・運営を行います。

- ① 本宿地区学習等供用施設 日の出町大字平井 2 1 4 4 番地
事務室・学習室・保育室・休養室・集会室 他 349 m²
※ 2 階は第 5 自治会館として使用

- ② かやくぼ地区学習等供用施設 日の出町大字大久野 1 1 6 5 番地 6
事務室・学習室・保育室・休養室・集会室 他 211 m²

7 青少年健全育成事業

家庭・学校・関係団体・地域が一体となり、地4域教育力の向上を図り、青少年の健全育成事業の推進を図ります。子ども達が心身ともに健やかに成長することは、全ての大人の願いです。しかし、今日の青少年を取り巻く環境は、核家族化・少子化や都市化が進み、地域コミュニケーションの希薄化、社会的規範意識の低下、自然や広場の減少など、大きく変化しています。今後は、一層・学校・家庭・関係団体・地域の連携のもと、青少年健全育成活動の充実を図っていく必要があります。

(1) 青少年委員

青少年委員は、条例に基づき6名で任期は2年であり、「オアシス運動」の展開を推進し、子供たちに挨拶の重要性の認識と実践の励行、挨拶からはじまるコミュニケーションを促していきます。また、子ども達に体験事業を通じ、学校間を超えたコミュニケーションやリーダー的な意識などを身に付け、たくましい青少年の育成を目指します。

〈日の出町青少年委員名簿〉

平成29年4月1日現在

役 職	氏 名	備 考
会 長	神 田 美 裕	
副会長	江 川 絵 美	
委 員	橋 本 昌	
委 員	大 城 昭 子	
委 員	原 嶋 智恵子	
委 員	高 橋 玄 則	

〈こども体験教室〉

◎ヒップホップダンス教室（7月に開催）

町内の小・中学生を対象にダンス教室を開催します。低学年と高学年の2つのグループに分け、講師の指導のもと約10回の練習を重ね、「Let'sダンス・ダンス」開催に合わせて発表会を開催します。大勢の人前でダンスを披露することは、度胸や自信につながります。

平成28年度実績

開催日 5月8日（日）～7月10日（日）全11回

※7月10日（日）イオンモール日の出 1階メインコートで発表会

参加者 町内の小学1年生～中学3年生 70人

◎夏休み自然体験教室（7月～8月に開催）

夏休み期間に小・中学生を対象にシーカヤック体験や、宿泊キャンプなどの教室を開催します。日常生活を離れ大自然に触れることで、子ども達に健全な

心身を育成する事業です。

平成28年度実績

※シーカヤック体験、新江ノ島水族館見学 荒天により中止

〈やまびこシネマ〉（2月～3月初旬に開催）

2月から3月上旬にかけて親子を対象とした映画上映会を開催します。これまで「ともだち」をテーマにした「アールと少年」や「家族」をテーマにした「美ら海水族館」などテーマを決め、町内の大型商業施設の映画館で開催します。

青少年健全育成会の協力を得て、親子で参加し、親子の絆を深める事業です。

平成28年度実績

開催日 2月26日（日）

場 所 イオンシネマ日の出

内 容 映画「沖縄美ら海水族館 ～海からのメッセージ～」の鑑賞

参加者 町内在住の小・中学生及び幼児の親子 115人

〈オアシス運動〉（4つの挨拶）

青少年委員は、あいさつができる子ども達の育成を目指し、子ども達に4つのあいさつが積極的に行えるように「オアシス」運動の普及・啓発に努めています。

オ・・・おはようございます

ア・・・ありがとうございます

シ・・・しつれいします

ス・・・すみません

〈研修会、交流会〉

東京都青少年委員会連合会や、多摩地区青少年委員会連絡協議会など他市町村の青少年委員との交流を図るとともに、毎年10月には多摩地区の青少年委員を対象にブロックに毎に分け研修会・交流会が開催されます。

ブロック研修会では、スポーツや作業を通して地域を超えた委員間の交流が図られ見聞を広めます。

（2）青少年健全育成会

青少年健全育成会は、町内の自治会から選出された委員、青少年委員、保護司、民生児童委員から選出されている委員会で、大久野地区委員会と平井地区委員会の2地区の委員会で構成されており、事業を展開しています。委員の任期は2年で、家庭内のより良いコミュニケーションを築くために、親子で参加できる事業を計画します。委員の任期は2年で年間を通じ、さまざまな事業を企画し、親子の参加者を募ります。また、1年に1回、広報紙「もみの木」を発行し、自ら事業のPRを行い事業への積極的な参加を促します。

役 職	氏 名	所属（自治会等）
会 長	宮 下 彪	6
副会長	金 子 保	4
〃	松 尾 欣 治	1 8
書 記	野 口 繁	5
〃	橋 本 昌	青少年委員
会 計	五十嵐 修	8
〃	浜 中 国 男	1 2
監 事	對 馬 伸一郎	保護司
〃	須 藤 芳 正	保護司

上記理事のほか、平井地区委員会理事25名、大久野地区委員会理事22名

〈親子で楽しむ夕焼けコンサート〉（9月に開催）

町立小・中学校の児童、生徒や、音楽サークルの団体が日頃の練習の成果を披露します。子ども達にとって、大勢の観客の前での演奏や合唱することは、大きな自身につながります。

平成28年度実績

開催日 9月4日（日） 平井中学校体育館 出演11団体 参加者約300人

〈親子イモ掘り・トン汁を食べよう〉（10月に開催）

親子でイモ掘りを楽しんだ後、平井川の河川敷でトン汁を作りみんなで食べます。秋空の下親子で楽しいひとときを過ごします。

平成28年度実績

開催日 10月23日（日）本宿小学校南側畑 参加親子113組 332人

〈教育講演会〉（11月に開催）

社会情勢などからテーマを決め講演会を開催します。小中学校PTA連絡協議会との共催事業です。

平成28年度実績

開催日 11月20日（日）大久野中学校 多目的ホール参加者50人

演 題 明日あなたも被災者に ～そのときあなたにできること～

〈親子餅つき・昔あそび大会〉（1月に開催）

日本の伝統行事である「餅つき」を子ども達に体験してもらいます。また、こま回しや竹馬、めんこ、けん玉、竹とんぼ、お手玉、あやとり、羽根つきなど昔ながらのあそびを体験してもらいます。

平成28年度実績

開催日 1月29日（日）日の出町やまびこホール 参加親子30組96人

8 その他の事業

（1）Let'sダンス・ダンス（7月に開催）

青少年委員と文化スポーツ課の共同事業であり、青少年委員主催のヒップホップダンス発表会と合わせ、7月に2日間開催される、ダンスイベントです。町内外のダンスサークルや高等学校のダンスチームなど、数多くのダンスパフォーマーが参加し自慢のダンスを披露します。平成19年に町内に大型商業施設がオープンしたため、協賛のもと開催します。

平成28年度実績

開催日 7月9（土）日～10日（日）

場 所 イオンモール日の出 1階メインコート

内 容 ヒップホップダンス、チアダンス、フリースタイルダンス等、ダンス団体や高校ダンス部など16団体、総勢460人の出演者がダンスを披露 観客数 延べ5,000人以上

（2）パフォーマンスアートひので（11月に開催）

町内・町外の参加者を募り、ダンスをはじめ、吹奏楽、手品、大道芸など多様な演技による芸術を披露します。町内大型商業施設の協賛のもと開催します。

平成28年度実績

開催日 11月27日（日）

場 所 イオンモール日の出 1階メインコート

内 容 吹奏楽、ダンス、ギター演奏、歌唱、お囃子等、子どもから大人まで各ジャンルの20団体、総勢350人の出演者が、多彩なステージを披露 観客数 延べ3,800人以上

（3）プレミアムコンサート（10月～12月に開催）

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化財団やアートNPO等と協力して実施しているプロジェクトで市町村長会で、西多摩にも芸術鑑賞できるよう要望したことで、プレミアムコンサートを開催しています。

平成28年度実績

開催日 10月29日（土）

場 所 日の出町やまびこホール

内 容 東京都交響楽団による金管五重奏 観客数 187人

9 青少年問題協議会

地方青少年問題協議法第1条の規定に基づき、日の出町に長の付属として設置されています。町長を会長とし、民生委員、児童委員、教育委員及び教育長、学識経験者、町関係職員、公立学校長、青少年委員、社会教育委員、スポーツ推進委員の28人の委員で構成されています。非行の低年齢化、薬物乱用、深夜の徘徊や窃盗の増加、不登校やいじめなどの問題のほか、青少年が被害者となる児童虐待、携帯電話やインターネットを使った出会い系サイト、有害情報の氾濫などが、大人社会のあり方とともに深刻な社会問題となっていることから、警視庁五日市警察の職員を講師に招きそれぞれの立場で意見を述べ協議します。

平成28年度実績

会議の開催 2月24日（金）

- ① インターネットに関するトラブル・事件について
- ② 五日市警察署管内の青少年問題についての状況報告
- ③ 団体等の意見及び情報交換等

10 放課後こども教室

小学生を対象に放課後の教室や体育館を利用し、子供たちの安全で安心な居場所を確保する事業です。夏・冬・春休みの期間を除く毎週水曜日の放課後に開催し、コーディネーターと教育活動サポーター（指導員）は、の住民参加を図り円滑な運営を行います。

平成28年度実績

実施日 5月11日（水）～2月22日（水）

内 容 いろいろ遊び、読みきかせ、ドッジビーなど

延べ回数 90回 延べ人数 2,715人

11 成人式

二十歳になった記念に、町として祝い励ますことを目的に、成人式を開催し一生に一度の記念日を祝福します。町内の大型商業施設の協力を得て式場を設定し、成人式では、記念式典とオリンピックやアスリート、著名人などを招き講演会を行い、新成人に対してメッセージを送ります。

12 その他

（1）社会教育備品の貸し出し

町民や町民の団体が行うキャンプ、イベント、その他の活動でキャンプ用具などの備品が必要な場合貸出を行い、社会教育活動を支援します。

（2）社会教育施設の貸し出し

やまびこホールや学習等供用施設を社会教育活動に有効的に利用するため各施設の貸出業務を行います。